

目標達成計画

作成日: 令和 4年 4月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人理念を掲げているが、文言の暗記にとどまっている。理念の言葉の意味を考え、自分なりに解釈し、実践するまでには至っていない。	法人理念を言葉ではなく意味で理解し、自分なりの解釈の下、理念に沿った介護に取り組む。	日常で起こりうる理念に合致しない行動について例を挙げて話し合い、各々が具体的に行動できるようにする。	12ヶ月
2	35	行事としての避難訓練という認識が強い。心構えも含め、実際の避難の風景を各々が想像しながら訓練に取り組めるようにしたい。	実際の災害の場合には混乱することなく避難できるよう対策を行う。	訓練を通して自分がどう動くべきなのか把握する。	6ヶ月
3	49	日常的な外出支援が十分にできていない。	本人の希望に沿った外出支援ができるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> 利用者との会話の中から気持ちを探る。 職員で協力して外出できるような体制をとる。 業務は後回しにするなど職員で協力し合っている。 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。